

6 一般社団法人はなやまネットワーク



— 自分達でできることは、自分達でやろう！ —



移動販売車で買い物支援



移住体験で伝統食を囲み交流

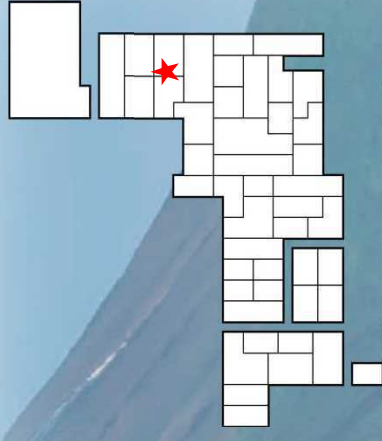


空き家片付け隊

コミュニティ・
地産地消部門

農村文化体験

移住・定住



所在地：宮城県 栗原市
くりはらし

概要

- 高齢者の生活支援のため、地元商店と契約して移動販売を実施。
- 地域おこし協力隊や地域内の女性が中心となり、地域の農業体験・伝統文化の紹介を行う「かがやく女性たちと過ごす花山いなか時間プログラム」を平成29年から毎年実施し、関係人口の増加と移住促進に貢献。

成果

- 移住者数が、10人（平成29年度）から26人（令和3年度）に増加。
- 高齢者の買い物環境の維持と地元商店の存続支援のため実施した移動販売による買い物支援が、高齢者の安否確認の一部につながり地域貢献。

— 身も心もホッとするみんなの郷土を目指して —



オクトパス君で人気の法人とファンの交流会開催



手入れた竹林、2階は干柿の干場



美味しいたけのこをいつでも食卓へ

概要

- 約130年続く食品・生活雑貨店の経営を原点とし、ミニ道の駅をコンセプトに「いなか道の駅やしまや」を運営。出張販売を行い地区内の買い物困窮者を支援。
- 干し柿（ころ柿）をビターチョコでコーティングした「あなたのハートをいちころチョコ」を開発・販売。キャラクター「オクトパス君」との連携によるPR活動等も実施。
- 直売所の売上が約1,400万円（平成29年度）から約1,900万円（令和3年度）に増加。来客数は約2.7万人（平成29年度）から約3万人（令和3年度）に増加。
- たけのこ掘り・干柿作り体験の受入など、他地域と連携しながら多様なチャネルを活用し地域全体の交流を促進。

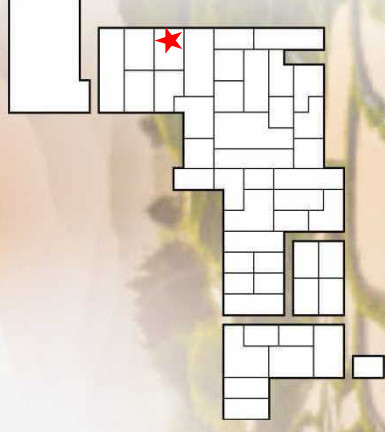
成果

個人部門

地産地消

関係人口の創出

6次産業化



所在地：宮城県 丸森町
まるもりまち

8 株式会社やまもとファームみらい野



— 住民参加型による持続可能な新しい農業経営 —



紅はるかとしルクスイートを丸干しと平干しで4種製造



機械管理で、甘みが強い大玉とまもとを安定出荷



干し芋加工は手作業

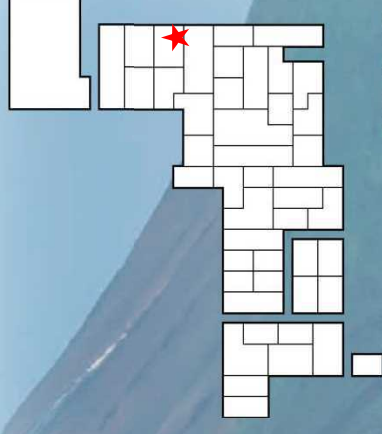
概要

ビジネス・
イノベーション部門

復興

6次産業化

輸出



所在地：宮城県 山元町
やまもとちやう

- 耕地面積の約8割が津波被害を受けた山元町で、地域農家と協力し営農組合を設立。平成29年5月に「復興創生とまもと」として初出荷し、令和3年からはさつまいもの輸出を開始。
- 被災した地域住民の生活を支え続けるため、ICTによる環境制御システムを活用した水耕栽培を実施。ほ場別、品種別、作型別に毎日の作業データを蓄積し、毎週の定例会でデータを共有。
- 売上は約2.1億円（平成29年度）から約3.7億円（令和3年度）に増加。
- 事業拡大に伴い90名の雇用を創出。被災後のさつまいも農地の作付面積は12ha（平成29年度）から17ha（令和3年度）に増加。また、令和3年度のさつまいも輸出量は45tを実現。

成果

東北農政局 ディスカバー

む ら

たから

農山漁村の宝



お問合せ先

東北農政局 農村振興部 農村計画課 (TEL)022-261-6734
(FAX)022-216-4287
〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-3-1 (仙台合同庁舎)

「ディスカバー農山漁村の宝アワード」 ホームページ

[URL] <https://www.discovermuranotakara.com/>

